

# 心のバリアフリー目指して

## 城下町に楽しい音色

障害のある人もない人も一緒になって音楽を楽しむ「兵庫・篠山とっておきの音楽祭」が29日、篠山市北新町の篠山城跡周辺で開かれた。雷雨の影響で一時中断もあったが、商店街や駐車場など屋外を中心とする計9会場で、ストリート演奏が繰り広げられ、明るく優しい音色が城下町一帯に響き渡った。(尾藤央一)



「みんな一緒に」。音楽に合わせてリズムに乗る出演者たち＝いずれも篠山市北新町

「みんなちがってみんないい」を合言葉に、音楽の力で心のバリアを取り払おうと仙台市で2001年に始まった祭典で、昨年は全国18カ所で開催された。篠山市は県内で唯一の開催地になっており、3回目となる今年は、北海道から熊本まで、全国各地から計84団体約400人が出演した。市役所前では、障害者短期入所施設「おかえりみずほの家」(同市北新町)

### 篠山で音楽祭 全国の84団体400人出演

の利用者約30人が出演。曲に合わせて、手をたたいたり、体を揺らしたりして、自分たちなりの音楽を体で表現していた。今回は初めて家族らと一緒に舞台上立ち、増金望美さん(30)＝三田市＝は「みんなと一緒に歌えたことが何よりもうれしかった」と話した。

その他の会場では、手話を使った歌ややさしい踊りも披露され、観客と出演者が一緒に手を取り合うシーンもあった。同市二階町の「旧小島うば車店」では「国際障害者ピアノフェスティバル」の発達障害部門で金賞になった末近功也さん(18)＝神戸市＝が「アメイジング・グレイス」などを演奏。静寂の中、鍵盤の音色が滑らかに響き、観客を魅了していた。



童謡「ふるさと」を手話で披露するステージもあった



# 心の壁 音楽の力で払う



## 篠山 北海道～九州の84団体が交流

篠山市北新町のたんば田園交響ホールなど市中心部の9会場で29日、市民や障害者らが一緒に音楽を楽しむ「兵庫・篠山とっておきの音楽祭」

（毎日新聞神戸支局など後援）が開かれた。北海道から九州まで、昨年を15団体に回る84団体が参加し、交流を深めた。

音楽祭は「みんなちがってみんないい」を合言葉に障害の有無に関わりなく、音楽の力で心のバリアを取り払いたいとの思いから、2001年に仙台市で始まった。

オープニングには約300人が出席。小西達也実行委員長が「二回二回、



オープニングであいさつする小西達也実行委員長（中央）  
＝篠山市北新町で

さまざまな課題と問題を受け止め、解消、解決しながら一歩一歩進めたい。フィナーレまでゆっくり楽しんで」と呼び掛けた。

各会場では福祉施設の利用者らによるよさこいなどや、保存会によるデカンショ踊り、市民らの太鼓演奏など、多彩な舞台が繰り広げられた。



障害を持つ人たちも元気よく歌った＝篠山市北新町



# バリア乗り越える力

## 篠山で「とっておきの音楽祭」

障害のある人とない人が一緒に音楽を楽しむ「とっておきの音楽祭」(実行委員会主催、朝日新聞神戸総局など後援)が29日、篠山市役所周辺の9会場で開かれた。障害者のグループやプロのシンガー、民謡愛好会など全国から84団体が出演

し、歌や演奏、踊りを披露した。

音楽祭は、心のバリアフリーを目指す音楽の祭典として2001年に仙台市で始まった。篠山市では一昨年に初めて開かれ、今回が3回目となる。

市立たんば田園交響ホール駐車場のステージでは、手話通訳者が歌詞を説明。障害を持つ人たちが歌ったり楽器を演奏したりした。

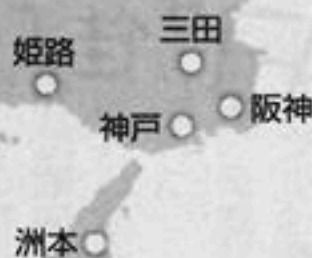
熊本県から参加した平成音楽大学教授の石岡ひろみさん(56)は「3月に熊本市で開いた音楽祭には篠山の方にも来てもらった。阪神の震災や熊本の地震を乗り越える力と笑顔を、音楽は与えてくれる、と話していました」と語った。

(鵜飼真)



# 丹波

豊岡



## 豊岡支局

〒668-0021 豊岡市泉町4-22  
☎0796-22-6201 FAX 22-6202

## 神戸総局

〒650-0023 神戸市中央区栄町通1-2-10  
☎078-333-5115 FAX 333-5120

## 三田支局

〒669-1529 三田市中央町4-5 三田ビル6階  
☎079-564-6613 FAX 564-6616

丹波通信部 ☎0795-72-0570  
篠山通信部 ☎079-552-5538  
和田山通信部 ☎079-672-2236  
浜坂通信部 ☎0796-82-1468

## ホームページ

<http://www.yomiuri.co.jp/local/hyogo/>



確かな品質  
確かなうまさ

ヤフサ蒲鉾株式会社

神戸市中央区の大倉山公園野球場では、連合兵庫の県メーデー神戸中央大会があり、約8000人(主催者発表)が参加。過重労働が社会問題化していることから、連合兵庫の辻芳治会



## 手話歌にダンス音楽祭

篠山城跡周辺プロアマ、観客と一体

障害のある人もない人も一回兵庫・篠山とっておきの音楽祭を一緒に楽しむ「第3音楽祭」(実行委員会主催、

読売新聞豊岡支局など後援)が29日、篠山城跡(篠山市北新町)周辺の会場10か所で開かれ、県内外の84グループ、約400人が出演し、歌やダンスなどを観客と楽しんだ。

プロも含め、地元の吹奏楽団や手話歌のグループ、フラダンスサークル、デカシヨ節保存会、和太鼓グループなどが出演。日頃練習している歌やダンス、楽器演奏などを披露した。

催しは、雷鳴がとどろく天候で一時中断したが、回復を待って続行。たんば田園交響ホールで行ったフィナーレでは、聴衆もアフリカの民族太鼓をたたいて盛り上がり、イベントのテーマソング「だから、おいで」を出演者と会場の約500人が歌って、来年の再会を

▲歌や踊りを楽しむ出演者ら(篠山市で)

## 日本遺産認定

### 大空舞う風船

銀の馬車道・鉱石の道

但馬、播磨6市町の「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道」が「日本遺産」に認定されたのを記念する式典が29日、朝来市生野町の史跡生野銀山であり、関係者や観光客で祝った。

式典で、沿線の市町や商工団体などをつくる「銀の馬車道ネットワーク協議会」の中元孝迪会長は「第

誓った。

「とっておきの音楽祭」は2001年に仙台市で始まり、同じ趣旨で全国18都市で開催。篠山市では15年から行われている。

三田市立高平小6年重山穂乃花さん(11)は「歌ったり、踊ったり、ギターを弾

一級の文化、観光の素材だ。認定を機に新しい活動を展開したい」。6市町代表で朝来市の多次勝昭市長は



いたりしてみんな楽しんでいた。私も太鼓をたたけて面白かった」と話していた。

## 長時間労働是正 連合兵庫が訴え

メーデー

5月1日のメーデーを前に、県内では29日、神戸市や姫路市など各地で集会が開かれた。

神戸市中央区の大倉山公園野球場では、連合兵庫の

県メーデー神戸中央大会があり、約8000人(主催者発表)が参加。過重労働

が社会問題化していること

から、連合兵庫の辻芳治会